2017/9/14　大阪府臨床検査技師会免疫化学部門定期講習会

転載許諾図削除の出展元資料

1) P10 食物アレルギーを起こしやすい食物　　今井孝成、他．アレルギー.2016;65:942-6

　・論文のWeb閲覧不可

　・購入サイト：

(<http://www.medicalonline.jp/search?v%3afile=viv_frIjMF&v:state=root|root-10-10|0&>)

　・同じ図が以下のサイトのPDF P5で閲覧可能です。

（www.caa.go.jp/foods/pdf/syokuhin1217.pdf）

2) P36 イムノキャップの特徴-優れた定量性 IntArch .Allergy Immunol2013;162:131-134

　・論文のWeb閲覧不可

　・購入サイト：

　　(https://www.karger.com/Article/Powerpoint/353276)

3) P37 イムノキャップの特徴-高い再現性① Allergy 2014: 70: 180-186

　・論文のWeb閲可能、以下ダウンロードサイトです。

　　（<http://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/all.12546/epdf>）

4) P38 イムノキャップの特徴-高い再現性② Allergy 2014: 70: 180-186

　・論文のWeb閲可能、以下ダウンロードサイトです。

　　（<http://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/all.12546/epdf>）

5) P39 イムノキャップの特徴-高い再現性③ Allergy 2014: 70: 180-186

 ・論文のWeb閲可能、以下ダウンロードサイトです。

　　（<http://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/all.12546/epdf>）

6) P43 イムノキャップの特徴-国内外における評価②

食物アレルギー診療ガイドライン2016

・文献のWeb閲覧不可

　・購入サイト：

（<http://www.jspaci.jp/modules/membership/index.php?page=article&storyid=16>）

・同じ図が以下のサイトのPDF　P6で閲覧可能です。

　（<http://www.foodallergy.jp/manual2014.pdf>）

7) P50 アレルゲンコンポーネント-組み合わせ測定- \*日本小児ア誌27(４),621-628,2013

ピーナッツAra h 2製品リーフレットに載っております

リーフレット左下「ピーナッツおよびAra h 2特異的IgE抗体価の分布」

8) P51 アレルゲンコンポーネント-診断フローの目安

サーモフィッシャーダイアグノスティックス社内資料

ピーナッツAra h 2製品リーフレットに載っております

リーフレット右下「ピーナッツアレルギー判定フローの目安」

9) P53 アレルゲンコンポーネント-FAQ 1 \*日本小児ア誌27(４),621-628,2013

 回答を添付

以下回答

ピーナッツアレルギーの全例がAra h 2陽性となるわけではないため、

Ara h 2のみの検査は推奨できません。

また、承認された測定目的は「イムノキャップの粗抽出ピーナッツアレルゲンに対する特異的IgE陽性患者におけるピーナッツアレルギーの診断補助」であり、測定対象はピーナッツ陽性症例(0.35UA/mL以上)ということになります。

なお、報告\*によると、ピーナッツアレルギー患者の13%程度がAra h 2陰性でした。

10) P54 アレルゲンコンポーネント-FAQ 2

　 回答を添付

以下回答

使用目的は「粗抗原ピーナッツアレルゲンに対する特異的IgE陽性患者におけるピーナッツアレルギーの診断補助」で、添付文書に記載された「診断補助のための参考基準値」は承認申請に際して実施した臨床性能試験の結果に基づいて、算出した参考値です。

Ara h 2が4.0UA/mL以上であればピーナッツアレルギーである可能性は極めて高いと言えますが、個別患者の最終的な判断は、あくまでも他の検査や臨床所見を含めた医師による総合判断で行ないます。

11) P61 最近の話題-大豆アレルギーGlym 4を多く含む食品

国立病院機構相模原病院福冨友馬先生ご提供

大豆Gly m 4製品リーフレットに載っております

リーフレット左側「どんな大豆製品で症状を引き起こしやすいですか？」

12) P68 最近の話題-大豆アレルギー-発症時期:大豆アレルギー

Minami T. et al. JACI In Practice 2015;3:441-2

・文献のWeb閲覧不可

　・購入サイト

（<http://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S2213219814006254?showall%3Dtrue%26via%3Dihub>）